

公益社団法人日本補綴歯科学会 平成 27 年度 事業計画

公益社団法人日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科医療全般の向上を目指し、専門分野である歯科補綴学の学理及びその応用についての研究を行う。

さらに、国内外の関連学会との連携協力を図り、医療人としての資質を高めることにより、国民の健康と生活の質の向上に社会貢献する。

これらの遂行のために、以下の事業を実施する。

I. 学術大会、講演会の開催

年 1 回の公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会に加えて、地域に密着する支部の活動を拡充し、地域会員や社会に対する各種事業を推進することを目的として、以下の学術大会等を開催する。

1. 公益社団法人日本補綴歯科学会総会および第 124 回学術大会の開催
 - 1) 日時：平成 27 年（2015 年）5 月 29 日（金）、30 日（土）・31 日（日）
 - 2) 場所：さいたま市（大宮ソニックシティ）
 - 3) 後援団体
 - (1) 公益社団法人日本歯科医師会
 - (2) 日本歯科医学会
 - (3) 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - (4) 一般社団法人埼玉県歯科医師会
 - (5) さいたま市歯科医師会
 - (6) 日本臨床睡眠医学会
 - (7) 公益社団法人日本歯科技工士会
 - (8) 一般社団法人日本歯科技工学会
 - (9) 公益社団法人日本歯科衛生士会
 - (10) 公益社団法人日本栄養士会
2. 全国 9 支部における支部学術大会の開催
 - 1) 東北・北海道支部
 - 2) 関越支部
 - 3) 東関東支部
 - 4) 東京支部
 - 5) 西関東支部
 - 6) 東海支部
 - 7) 関西支部
 - 8) 中国・四国支部
 - 9) 九州支部
3. 市民フォーラム等公開講座の開催
 - 1) 第 124 回学術大会開催時

- 2) 各支部における開催
- 3) その他
4. 日中韓3か国合同補綴歯科学会学術大会の開催
 - 1) 日時：平成27年（2015年）4月10日（金）～12日（日）
 - 2) 場所：神奈川県（箱根小涌園ユネッサン）

II. 学会誌の発行

研究成果の公開ならびに国際的評価の確立のために、以下の学会誌を発行する。

1. 英文誌：Journal of Prosthodontic Research（略称：J Prosthodont Res）
 - ・ Vol. 59, No. 2～Vol. 60, No. 1 の4回発行
2. 和英混交誌：日本補綴歯科学会誌（略称：日補綴会誌，英文名：Annals of Japan Prosthodontic Society，英文名略称：Ann Jpn Prosthodont Soc）
 - ・ 第7巻2号～第8巻1号の4回，および第124回学術大会特別号の発行

III. 専門医等の認定，およびその診療技術の向上を目的とした講演会等の開催

1. 広告開示認可に向けての作業
2. 専門医，指導医，認定研修機関の新規認定および更新作業
3. 診療技術の向上を目的とした講演会等の開催
 - 1) 学術大会時および各支部主催の専門医研修会の開催

IV. 研究の奨励及び表彰

1. 研究の奨励
 - 1) 学会指定領域の研究課題の推進，奨励
 - 2) 学会主導型の臨床疫学研究の推進
 - 3) その他
2. 表彰
 - 1) 学会論文賞
 - 2) 課題口演賞および課題口演優秀賞
 - 3) 優秀ポスター賞
 - 4) 特別功労賞

V. 関連学術団体との連絡及び協力

1. 関連学会の学術大会への協力，支援
2. 関連学会との共催シンポジウム等の開催

VI. 国際交流事業

1. 海外の学会との交流
 - 1) アジア諸国の補綴歯科学会との交流

- (1) Asian Academy of Prosthodontics (AAP) との交流
- (2) Korean Academy of Prosthodontics (KAP) との交流 (平成 14 年 (2002 年) 11 月 28 日交流協定締結)
- (3) Chinese Prosthodontic Society (CPS) との交流 (平成 18 年 (2006 年) 8 月 25 日交流協定締結)
- (4) Indian Prosthodontic Society (IPS) との交流 (平成 19 年 (2007 年) 3 月 28 日交流協定締結)
- (5) Indonesian Prosthodontic Society (IPS) との交流 (平成 26 年 (2014 年) 10 月 30 日交流協定締結)
- 2) International Association for Dental Research (IADR) Prosthodontic Research Group の支援 (2007 年開催第 85 回大会から学術賞 (IADR Prosthodontics Research Group Pre-Prosthetic Regenerative Science Award for Young Investigators) の co-sponsor として)
- 3) International College of Prosthodontists (ICP) での Organizational Member としての活動 (平成 22 年 (2010 年) から)
- 4) The American Prosthodontic Society (APS) との交流 (平成 25 年 (2013 年) 2 月 21 日交流協定締結)
- 5) European Prosthodontic Association (EPA) との交流
- 6) Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP) との交流 (平成 27 年 (2015 年) 6 月交流協定締結予定)
2. 国際誌の支援
 - Journal of Oral Rehabilitation (JOR) の Sponsoring Organization (平成 18 年 (2006 年) から)

VII. 歯科医療の向上のための事業

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 全国 9 支部において開催予定
2. 社会保険関連の活動
 - 学術的根拠の収集, 蓄積と医療技術評価提案書の作成
3. 医療問題関連の活動
 - 種々の医療問題に関する見解の取りまとめと解決
4. 補綴歯科医療の質の向上を目指した診療ガイドライン・テクニカルアプレーザル・ポジションペーパーの策定
5. 補綴歯科治療の難易度に関する症型分類と症例の蓄積
6. 補綴歯科治療病名案の検討と展開
7. 補綴歯科医療の健康へ果たす役割に関する学術的根拠の収集, 蓄積と, これらをわが国の歯科医療制度・政策へ反映させるための提言
8. その他

VIII. 広報事業

1. ニュースレターの発行（年 4～5 回予定）
2. ホームページでの情報開示（英文による海外への情報発信を含む）
3. 公益社団法人日本補綴歯科学会，および補綴歯科医療の国民への周知徹底のための諸施策の実施
4. その他

IX. 会議の開催

1. 定時理事会の年 2 回の開催（臨時理事会は随時開催）
2. 定時総会の年 1 回の開催
3. 委員長会の年 6 回の開催
4. 支部長会の年 1 回の開催
5. 各委員会の年 1～4 回程度の開催

X. その他

本法人の目的達成のために必要と認められる事業

以上